

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の結果（西宮市が所管するもの）

※次の各表における耐震診断の結果は、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。

いずれの建築物も、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

※「耐震改修等の予定」欄には、「大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い」（末尾の附表の区分Ⅲ）と評価される場合には、耐震改修等の必要がないことから「－」を、それ以外の場合であっても、耐震改修等の予定がある場合はその内容を記載している。

■ 小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	市立安井小学校	西宮市安井町1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.47$	－	－	
2	市立北夙川小学校	西宮市石劔町189	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.45$	－	－	
3	市立神原小学校	西宮市神原30-89	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.52$	－	－	
4	市立甲陽園小学校	西宮市甲陽園本庄町101-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	－	－	
5	市立平木小学校	西宮市平木町4-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.37$	－	－	
6	市立段上小学校	西宮市段上町7丁目6-2	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	－	－	
7	市立段上西小学校	西宮市段上町2丁目5-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.63$	－	－	

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
8	市立高木小学校	西宮市高木西町1-2	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	—	—	
9	市立瓦木小学校	西宮市大屋町73	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.42$	—	—	
10	市立瓦林小学校	西宮市瓦林町206-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.34$	—	—	
11	市立今津小学校	西宮市今津二葉町1-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.84$	—	—	
12	市立高須西小学校	西宮市高須2丁目33-5	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.82$	—	—	
13	市立鳴尾北小学校	西宮市学文殿町2丁目8	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.65$	—	—	
14	市立山口小学校	西宮市山口町下山口4丁目1403	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.31$ $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	—	—	
15	市立生瀬小学校	西宮市生瀬町2丁目332-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	—	—	
16	市立浜脇中学校	西宮市宮前町32	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.83$	—	—	
17	市立大社中学校	西宮市神原30-87	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.48$	—	—	
18	市立苦楽園中学校	西宮市苦楽園三番町14-1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.28$ $C_{TU} \cdot S_D=0.38$	—	—	

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
19	市立平木中学校	西宮市平木町20-1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.38$	—	—	
20	市立甲武中学校	西宮市樋ノ口町1丁目201	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.16$ $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	—	—	
21	市立瓦木中学校	西宮市薬師町192-2	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.42$	—	—	
22	市立上甲子園中学校	西宮市上甲子園4丁目34-1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.48$	—	—	
23	市立今津中学校	西宮市今津二葉町51	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	—	—	
24	市立鳴尾中学校	西宮市甲子園八番町8	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.28$ $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	—	—	
25	市立鳴尾中学校	西宮市甲子園八番町8	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.28$ $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	—	—	
26	市立浜甲子園中学校	西宮市古川町6	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.39$	—	—	
27	市立鳴尾南中学校	西宮市高須町1丁目1-4	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	—	—	
28	市立西宮養護学校	西宮市甲子園春風町122	特別支援学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.54$	—	—	
29	尼崎市立尼崎養護学校	西宮市田近野町10-45	特別支援学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.35$ $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	除却	2022年3月完了予定	

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
30	兵庫県立阪神特別支援学校(管理普通教室棟ほか3棟)	西宮市田近野町11-7	特別支援学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.26$ $C_{TU} \cdot S_D=0.38$	—	—	
31	神戸女学院中学校	西宮市岡田山4-1	中学校	—	—	—	—	
	中高部1号館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.18$ $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	—	—	
	タルカット記念館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.33$ $C_{TU} \cdot S_D=0.34$	—	—	
32	武庫川女子大学附属中学校・高等学校 特別教室棟	西宮市枝川町4-16	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.16$ $C_{TU} \cdot S_D=0.72$	—	—	

■ 病院、診療所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	市立中央病院	西宮市林田町25-1	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.00$ $C_{TU} \cdot S_D=0.63$	—	—	
2	兵庫県立西宮病院(2号棟)	西宮市六湛寺町93-1	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	—	—	
3	西宮協立リハビリテーション病院	西宮市鷲林寺南町1-5	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.02$ $C_{TU} \cdot S_D=0.629$	—	—	
4	兵庫医科大学1号館	西宮市武庫川町1-1	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.40$ $q=0.80$	除却	2026年8月完了予定	
5	兵庫医科大学8号館	西宮市武庫川町3-1	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so}=1.03$ $C_{TU} \cdot S_D=0.41$	除却	2026年8月完了予定	
6	明和病院	西宮市上鳴尾町67	病院	—	—	—	—	
	中央館(西)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.10$ $C_{TU} \cdot S_D=0.22$	未定	未定	
	中央館(東)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.6$	—	—	
	本館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.25$ $C_{TU} \cdot S_D=0.22$	未定	未定	
	東館			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法に適合するものであることを確認する方法	確認できる	—	—	

■劇場、観覧場、映画館、演芸場

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	西宮市民会館	西宮市六湛寺町100	市民会館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Is0=1.08 C _T ・S _D =0.31	—	—	

■百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	夙川グリーンタウンビル	西宮市羽衣町177	物品販売業を営む店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版)	Is/Is0=0.23 C _T ・S _D =0.06	未定	未定	
2	イオン西宮店	西宮市林田町51-1	物品販売業を営む店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Is0=1.01 C _{TU} ・S _D =0.48	—	—	
3	楽CITY	西宮市室川町98-2	物品販売業を営む店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is0=1.01 C _{TU} ・S _D =0.51	—	—	

■保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	西宮市役所本庁舎	西宮市六湛寺町100	市庁舎	指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is=0.85 q=1.53	—	—	

■危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	JFEスチール株式会社 東日本製鉄所 西宮ステンレス工場	西宮市朝風町1	危険物の貯蔵場・処理場	改修工事中		耐震改修	2022年3月完了予定	

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
	I	II	III
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so} < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.15$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{so}$ かつ $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$ $1.25 < C_T \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{so}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)	$I_s/I_{so} < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.125 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{so}$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_T \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.125 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{so}$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法に適合するものであることを確認する方法	—	—	確認できる

- I. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- II. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- III. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

※表に掲げる補正係数 Z、R_t、G、U については、備考欄に記載のある場合を除き 1.0 である。